

北海道大学大学院水産科学研究院（海洋環境科学分野）における教員（教授）の公募について

令和4年9月20日

1. 公募人員：教授1名 常勤（任期の定め無し）
2. 所 属：北海道大学大学院水産科学研究院 海洋生物資源科学部門 海洋環境科学分野
3. 専門領域：化学的な手法を用いた海洋環境の解析に関する教育・研究
4. 職務内容：  
大学院水産科学研究院，大学院水産科学院及び水産学部（全学教育を含む）に係る教育・研究・運営などに従事
5. 主な担当授業科目：  
大学院水産科学院：海洋化学に関連する科目（講義・特別実験・演習・実習など）  
水産学部：海洋生物科学科に関連する科目（講義・実験・演習・実習など，乗船実習を含む）  
全学教育科目：水産科学に関連する全学教育科目
6. 応募資格：
  - (1) 博士の学位を有すること
  - (2) 専門分野に関し顕著な研究業績を有すること
7. 採用予定時期：令和5年4月1日
8. 試用期間：あり（3か月）
9. 給 与：本学給与規程による
10. 勤務形態：専門業務型裁量労働制を適用（1日に7時間45分労働したものとみなす）
11. 健康保険等：文部科学省共済組合，厚生年金，労災保険，雇用保険加入
12. 募集者の名称：国立大学法人 北海道大学
13. 受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙
14. 提出書類：下記(1)~(7)についてはプリントアウトしたものとPDFファイルの両方を提出すること。(8)についてはPDFファイルを提出すること
  - (1) 履歴書：書式任意。ただし顔写真（最近6か月以内に撮影されたもの）を添付し，生年月日，現住所，連絡先，高等学校卒業からの学歴，職歴，学位名，学位取得機関，取得年月と学位論文題名，賞罰を記載すること
  - (2) 研究業績一覧：原著論文，シンポジウムプロシーディング，著書，総説，解説，その他に分けて記載のこと（原著論文は，レフリー制学術雑誌に掲載されたものと，非レフリー制雑誌に掲載されたものに分けて記載すること。受理済みまたは印刷中の原著論文については受理証明を添付すること。シンポジウムプロシーディングについては，査読の有無を記すこと。コレスポンディングオーサーとなっている共著論文全てについて論文番号の後に\*を付すこと）
  - (3) 主たる研究内容の解説（2,000字程度）：これまでの研究内容を解説した文書。さらに，主要論文5編を選び，それらの論文の要点と学術的意義をアピールする文章を添えること
  - (4) 教育業績一覧：大学などにおける講義，実験・演習科目などの担当歴，大学生・大学院学生の研究指導歴，社会における教育普及活動実績などを記載すること
  - (5) その他の業績一覧：大学，学会，社会における各種委員会などの活動歴，招待講演歴，フィールドワーク歴，研究費取得歴，特許などを記載のこと

- (6) 教育・研究及び大学の運営に関する抱負 (2,000 字程度)
  - (7) 応募者について照会できる 2 名の氏名と連絡先：ただし、応募者は照会者に連絡を取る必要はありません
  - (8) 研究業績別刷集：研究業績一覧に記載したものについては、書籍を除き PDF ファイルで提出すること
15. 応募期限：令和 4 年 11 月 21 日（月）17：00 必着
16. 応募書類提出先：  
〒041-8611 北海道函館市港町 3 丁目 1 番 1 号  
北海道大学 函館キャンパス事務部 庶務担当  
※「教員応募（海洋環境科学分野）」と朱書し、簡易書留で郵送のこと。応募書類は返却いたしません。なお、応募書類に含まれる個人情報、選考目的以外には使用いたしません
17. 本公募照会先：海洋環境科学分野教員選考委員会委員長 高木 力  
電話：011-706-2323 E-mail：tutakagi AT fish.hokudai.ac.jp（AT を@に置き換えてください）
18. その他：教員選考委員会から追加書類の提出を求める場合があります。また、必要に応じて応募者の面接を行います（交通費は応募者の負担）。  
水産科学研究院に関する詳細はホームページ <http://www2.fish.hokudai.ac.jp/>をご参照ください
19. 参考：
- (1) 本分野では、海洋生物資源の生産の場である外洋から沿岸海域にかけての海洋環境を海洋物理学的、海洋化学的手法を用いて多面的かつ総合的に解析し、海洋生物資源の確保、環境収容力の評価、生物生産域の海洋環境の保全を目指す教育・研究を行っています。本公募では、海洋生物による有機物生産と分解にともなう環境変化について、大気－海水－堆積物を含む物質循環などの広い視野を持って研究を進める方を望んでいます。特に、船舶によるフィールドワークを主要な研究手段とし、亜寒帯沿岸域を中心として研究を進め、国内及び国際共同研究にも積極的に参画する人材を求めています。また、研究成果を教育情報としても積極的に発信し、地域社会、行政機関、環境 NPO などと連携して大学運営を進め、持続可能な社会の実現を目指す意欲のある方を希望します。
  - (2) 当該分野は函館キャンパスおよび札幌キャンパスに勤務する以下の教員から構成されています（令和 4 年 9 月 20 日現在）。本公募による採用者は原則として函館キャンパスに勤務することになります  
教授：笠井亮秀，工藤 勲  
准教授：磯田 豊，上野洋路，大木淳之，野村大樹，芳村 毅  
助教：大西広二
  - (3) 就業条件については、本学の定める就業規則に基づきます  
([http://www.hokudai.ac.jp/jimuk/reiki/reiki\\_honbun/u010RG00000447.html](http://www.hokudai.ac.jp/jimuk/reiki/reiki_honbun/u010RG00000447.html))
  - (4) 本学は将来ビジョンとして「北海道大学創基 150 年に向けた近未来戦略」を掲げています  
([https://www.hokudai.ac.jp/introduction/hokudai\\_kinmirai150.pdf](https://www.hokudai.ac.jp/introduction/hokudai_kinmirai150.pdf))
  - (5) 本学では、多様な人材による教育・研究活動の推進、男女共同参画推進に努めており、女性の積極的な応募を歓迎します。また、教育・研究活動と生活の両立支援、能力発揮・活躍環境整備に努めています